

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

文化生活的部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	674,467千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		217,427	—	—	457,040
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など、いじめ、不登校、問題行動等に対する総合的なサポート体制の充実を図る。				
	2 内 容 <div>(単位：千円)</div>				
	事 項		内 容		事業費
	○未然防止から早期解消に向けて				—
	不登校・いじめ等未然防止・早期解消支援チームの派遣 ②	専門家等によるチームを学校に派遣し、外部的視点から対応状況の点検や解決に向けた調整を行うとともに、教育活動の支援を実施		—	教
	○早期発見・相談体制				649,562
	スクールカウンセラーの配置・派遣 ②、③	臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員へのカウンセリング		349,074	教
	京都式「学力向上教育サポーター」事業（まなび・生活アドバイザーの配置・派遣） ②	福祉関係機関等との連携により、困難を抱える児童生徒や家庭に対して支援を実施		197,190	教
	心の居場所サポーターの配置 ②	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置		67,165	教
	24時間電話相談等の実施 ②、④	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、不登校相談ダイヤル、家庭教育相談等の実施		24,733	教
	SNSを活用した相談体制の構築 ②	公立の中学生・高校生を対象に、SNSを活用した相談事業を京都市と協働で実施		6,900	教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援 ①	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成		4,500	文
	○早期解決に向けた対応				—
	生徒指導緊急指導教員の配置	いじめ、虐待、暴力行為等の課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化		—	教
	○重大事案への対応				2,000
	学校問題解決支援チームの設置 ③	いじめや虐待等の重大事案に対して、法律や心理学等の専門家を中核としたチームを事務局に設置		2,000	教

事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕				教
	事 項	内 容	事業費	
	○組織の設置		931	
	いじめ対応のための附属機関等の設置 ①、②	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	931	
	○不登校対策の充実		21,974	
	不登校児童生徒支援システムの構築 ②	校内に教室以外の居場所を設けることで、教室に入りづらい・休みがちな児童生徒個々の状況を見立て、個に応じた学習支援・相談と小・中を通した切れ目のない支援を実施	—	
	不登校児童生徒支援拠点整備事業 ②	市町村の教育支援センターにスクールカウンセラー等の専門家の配置等を行い、不登校児童生徒支援の拠点として機能を拡充	18,974	
担当課名	フリースクール連携推進事業 ②	府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成	3,000	教
	① 文教課 小・中・高校係 ② 学校教育課 指導第2係 ③ 高校教育課 指導第1係 ④ 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5885	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名		部活動活性化体制構築推進事業費		新規・継続の別		継 続	
予算額	84,593千円	国 庫	起 債	その他		一般財源	
		36,142	—	—		48,451	
事業内容		1 目 的 少子化の中でも、将来にわたりすべての子どもたちがやりたいスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保に向けた施策を推進					
		2 内 容					
		(単位：千円)					
		事 項		内 容		事業費	
		地域部活動推進事業【①②】 拡充		中学校の部活動地域展開や地域クラブ活動の推進を支援		38,638	
		競技団体ブラン チクラブ推進事業【②】		選手の発掘・育成・強化に向け競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブへの支援を実施		10,000	
開放型地域クラブ設置普及事業【②】		府立高校を拠点とする開放型地域クラブを創設		1,000			
京都式「部活動サポート」事業【①②】		部活動の支援のため、部活動指導員を中学校及び府立学校に配置		34,955			
担当課名		① 学校教育課 企画振興係 ② 保健体育課 学校体育係 スポーツ振興係		電話番号		075-414-5831 075-414-5875 075-414-5864	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京のアスリート・ゴールドプラン 推進事業費		新規・ 継続の別	継 続 (一部新規)																											
予算額	179,920千円	国 庫 —	起 債 —	その他 8,000	一般財源 171,920																										
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 競技人口の拡大・普及からトップアスリートの育成まで、各段階における京都ゆかりのスポーツ選手を育て、府内の競技力向上を図る。																														
	2 内 容 <div>(単位：千円)</div>																														
	<table><tr><td>事 項</td><td>概 要</td></tr><tr><td colspan="2">■競技人口の拡大・普及 (32,900千円)</td></tr><tr><td>競技団体ブランチクラブ推進支援</td><td>競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援</td></tr><tr><td>スポーツディスカバリー支援</td><td>トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大</td></tr><tr><td>こども運動基礎能力向上事業 新規</td><td>幼児・児童に対し年間を通じた基礎運動能力向上を図る京のアスタまプロジェクトを実施</td></tr><tr><td colspan="2">■国スポ選手強化と8位以内入賞 (131,200千円)</td></tr><tr><td>合宿・強化練習支援</td><td>府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援</td></tr><tr><td>京とアスをつなぐ応援サポート事業</td><td>企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化</td></tr><tr><td colspan="2">■国際大会への出場と活躍 (13,950千円)</td></tr><tr><td>タレント発掘・育成</td><td>各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成</td></tr><tr><td colspan="2">■府競技力向上対策本部主導事業 (1,870千円)</td></tr><tr><td>国スポ推進大会、総会・ヘッドコーチ会議等</td><td>国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催</td></tr><tr><td>スポーツ医・科学サポート支援</td><td>選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施</td></tr></table>					事 項	概 要	■競技人口の拡大・普及 (32,900千円)		競技団体ブランチクラブ推進支援	競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援	スポーツディスカバリー支援	トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大	こども運動基礎能力向上事業 新規	幼児・児童に対し年間を通じた基礎運動能力向上を図る京のアスタまプロジェクトを実施	■国スポ選手強化と8位以内入賞 (131,200千円)		合宿・強化練習支援	府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援	京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化	■国際大会への出場と活躍 (13,950千円)		タレント発掘・育成	各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成	■府競技力向上対策本部主導事業 (1,870千円)		国スポ推進大会、総会・ヘッドコーチ会議等	国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催	スポーツ医・科学サポート支援	選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施
	事 項	概 要																													
	■競技人口の拡大・普及 (32,900千円)																														
	競技団体ブランチクラブ推進支援	競技団体が推薦するジュニア強化の拠点となるクラブを対象に、選手の発掘・育成・強化という一貫指導の整備とその活性化を支援																													
	スポーツディスカバリー支援	トップアスリートによる講演会や実技講習会を通してジュニア選手が自らの最適な種目を発見するきっかけを設け、将来のメダル獲得の可能性を拡大																													
	こども運動基礎能力向上事業 新規	幼児・児童に対し年間を通じた基礎運動能力向上を図る京のアスタまプロジェクトを実施																													
	■国スポ選手強化と8位以内入賞 (131,200千円)																														
	合宿・強化練習支援	府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援																													
	京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化																													
	■国際大会への出場と活躍 (13,950千円)																														
	タレント発掘・育成	各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成																													
	■府競技力向上対策本部主導事業 (1,870千円)																														
	国スポ推進大会、総会・ヘッドコーチ会議等	国民スポーツ大会に向けた「チーム京都」編成を目的とした推進大会の開催や、各競技団体の強化施策の核となるヘッドコーチ等を対象とした競技力向上に係る研修会等を開催																													
スポーツ医・科学サポート支援	選手の自己の健康管理等の資質を高め、効果的な強化活動を実施																														
担当課名	保健体育課 スポーツ振興係		電話番号	075-414-5864																											

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	5, 5 2 3, 8 0 4 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3, 351, 708	—	1, 413, 262	758, 834
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。				
	2 内 容 <div>(単位：千円)</div>				
	事 項	内 容			事業費
	高等学校等修学資金貸与	修学金（月額、上限）			659, 422
		国公立	自宅通学	18, 000 円	
			自宅外通学	23, 000 円	
		私 立	自宅通学	30, 000 円	
			自宅外通学	35, 000 円	
		修学支度金（入学一時金、定額）			
	国公立	50, 000 円			
		私 立	250, 000 円		
	公立高校就学支援金 拡充	就学支援金により授業料を実質無償化			3, 845, 013
	奨学のための給付金 拡充	低所得世帯に対して、授業料以外の教育費を給付（オンライン学習に必要な通信費相当額を含む） （国公立高校等）32, 300～143, 700 円／年			996, 286
	高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助			8, 000
	定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与			9, 991
	定通教科書等補助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助			3, 310
「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援			1, 782	
担当課名	高校教育課 修学支援係		電話番号	075-414-5055	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	教員人材確保・資質向上事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	15,600千円 (債務負担行為限度額 31,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	15,600
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 社会人や高校生が「京都府で教員になる」ことを目指す機会を提供するとともに、日本学生支援機構の奨学金の返還金を一部補助することで教員志願者を確保する。加えて、複雑化・多様化する教育課題に適切に対応するため、教員の資質能力向上のための取組を実施する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項	内 容		事業費	
	教員人材確保 強化事業 拡充	京都府で教員になる人材を創出するため、社会人対象の学校見学会や高校生対象のキャリア教育プログラムを実施		3,200	
	集まれ未来の 教員サポート 事業	優秀な教員を確保するため、教員志願者を対象とした教員としての実践力を養成する総合的かつ体系的なプログラムを実施		700	
	北部地域教員 確保奨学金緊急 支援事業	北部地域において教諭として就業する者のうち、条件を満たした者に対し、奨学金の返還金を一部補助		3,000 (債務負担行為 限度額 31,000)	
	教員の資質能 力向上事業	社会の急激な変化を見据えた様々な教育改革を推進し、複雑化・多様化する教育課題に適切に対応するため、これからの学校教育を担う教員の資質能力向上に向けた研修を実施		8,700	
担当課名	教職員人事課 人事係 教職員人材育成係		電話番号	075-414-5803 075-414-5784	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	2, 236, 792千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		532, 276	—	—	1, 704, 516
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項	内 容		事業費	
	小学校教科担任制専 科教員の配置②③ 拡充	理科を中心とした教科において、専科指導が可能となるよう教員を配置		547, 503	
	小学校英語教育推進 教員の配置②③	小学校3～6年生の外国語活動及び外国語（英語）の授業において、専科指導が可能となるよう教員を配置		212, 880	
	初任者育成支援体制 の整備② 拡充	初任者の授業時数の減や担任業務の負担軽減等を図る非常勤講師を配置		456, 303	
	学校業務検証事業費 ①	教員の抜本的な業務改善に向けた具体的な方策を検討・検証し、効果の高いものを府内に展開		2, 000	
	府立学校校務DXの推 進①	不合理な手入力作業をシステム化し、効率的な管理運用を実現		69, 000	
	教員業務支援員の配 置①	教員の事務作業等の補助のため、小・中・高校・特別支援学校全校に配置		260, 000	
	スクールカウンセラ ーの配置・派遣③④	学校に配置・派遣し、教育相談体制を構築		349, 074	
	まなび・生活アドバ イザーの配置・派遣 ③	学校に配置・派遣し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築		197, 190	
	心の居場所サポータ ー③	相談室等で相談・学習支援を行うための心の居場所サポーターを設置		67, 165	

事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕				
	事 項		内 容	
	「子育て－教育」コンシェルジュの設置③④		子育て－教育相談体制の充実に向け、法律専門家や教員ＯＢからなる専門家チームを設置	
	情報通信技術支援員の配置⑤		学校における日常的なＩＣＴ機器の操作支援等のため、外部人材の配置により支援体制を整備	
担当課名	京都式「部活動サポート」事業⑥		地域と連携した部活動の推進に向けた体制整備のため、府内公立学校に部活動指導員を配置	
			事業費	
			7,000	
			33,722	
			34,955	
担当課名	①教職員企画課	サービス・安全衛生係	電話番号	075-414-5802
	②教職員人事課	人事係		075-414-5799
	③学校教育課	指導第２係		075-414-5840
	④高校教育課	指導第１係		075-414-5851
	⑤教育DX推進課	企画係		075-414-5693
	⑥保健体育課	学校体育係		075-414-5875

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	災害時学校支援チーム運営事業費		新規・継続の別		継 続
予算額	1,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		500	—	—	500
事業内容	<p>1 目 的</p> <p>令和7年度に創設した京都府災害時学校支援チーム「D-E S T 京都」を基盤として、災害発生時における学校教育活動の早期再開を支援する体制の整備・強化を一層推進する。</p> <p>※D-EST（ディーエスト、Disaster Education Support Team）</p> <p>文部科学省が進める、被災地の子どもたちの学びの継続や学校の早期再開のため、被災地の支援ニーズの積極的把握や学校支援チームとの連携等さらに取組を推進し、被災地外から教職員等を派遣する枠組み。</p>				
<div> <div>目 的</div> <div>対 象</div> <div>方法等</div> </div>	<p>2 内 容</p> <p>新たなチーム員を養成するため、教職員等を対象に、災害発生時における学校教育活動の早期再開や児童生徒の心のケアに対する支援などに必要となる知識・技能に関する研修を実施するとともに、任命されたチーム員に、より実践的な能力を身に付けるための訓練を行う。</p> <p><具体例></p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害時の状況や避難所運営の基本的な考え方等 ○学校教育の早期再開に向けた具体的な支援、組織体制整備等 ○配慮が必要な児童生徒への支援の在り方、被災地での専門的な対応等 ○避難所運営での物品の取扱いや心のケアの実践訓練 				
担当課名	保健体育課 学校安全防災係		電話番号		075-414-5872

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	府立学校施設整備費		新規・ 継続の別	継 続 (一部新規)	
予算額	9, 0 4 5, 0 7 3 千円 (うち 2 月補正 880, 000 千円) (債務負担行為限度額 661, 000 千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3, 072, 337	5, 878, 000	—	94, 736
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 府立学校教育環境整備事業費（一部新規）① 880, 000 千円 （債務負担行為限度額 661, 000 千円） 全府立学校に通う児童生徒の安心・安全な教育環境の確保 〔 事業内容：体育館・特別教室の空調設備の整備、トイレの洋式化 〕 〔 実施期間：令和 8 年度から令和 12 年度（5 年間） 〕				
	2 学校施設長寿命化推進費① 378, 092 千円 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進				
	3 老朽校舎等改修費等① 1, 099, 490 千円 老朽化した学校施設の改修工事等を実施				
	4 向日が丘支援学校校舎等整備費①② 6, 674, 555 千円 【詳細：資料－26－1】				
	5 特別支援学校児童生徒増対策費①② 12, 936 千円 児童生徒が急増する特別支援学校の教育環境の整備				
担当課名	①管理課 ②特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	向日が丘支援学校校舎等整備費		新規・継続の別	継 続	
予算額	6, 6 7 4, 5 5 5 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		1, 597, 337	5, 065, 000	—	12, 218
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 目 的 教育と福祉の総合的な連携による切れ目のない支援や教育環境の実現に向けて、長岡京市の共生型福祉施設構想と連携し、「向日が丘支援学校改築基本構想」に基づき校舎等を全面改築する。				
	2 内 容 向日が丘支援学校の建設工事を行う。				
	3 概 要				
	年次計画	概 要			
	R 元	基本構想策定、用地測量			
	R 2	基本・実施設計			
	R 3	基本・実施設計、仮設校舎改修実施設計			
	R 4	解体実施設計、仮設校舎改修工事			
	R 5	仮設校舎改修工事、仮設校舎利用 解体工事、埋蔵文化財調査			
	R 6	解体工事、埋蔵文化財調査、建設工事			
	R 7	建設工事			
	R 8	建設工事			
	(参考) 向日が丘支援学校 概要				
	開校年度	昭和 42 年 4 月			
	障害種別	知的障害、肢体不自由			
	設 置 部	小学部、中学部、高等部（普通科）			
	校 区	向日市・長岡京市・大山崎町			
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理係 企画調整係	電話番号	075-414-5768 075-414-5834	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	子どものための地域連携事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	54,810千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		27,185	—	—	27,625
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	<p>1 目 的 幅広い地域住民や地域の多様な機関・団体等の参画を得て、地域社会全体で子どもの成長を支える様々な地域学校協働活動の統合・ネットワーク化の推進を図る。</p> <p>2 内 容 <u>(1) 市町村実施事業（補助事業）</u> ○学校における働き方改革を踏まえた活動 ・登下校時の見守り ・学校行事補助 ・児童生徒の休み時間における対応 ・校内清掃指導 等 ○地域における学習支援・体験活動 ・放課後等の体験活動・学習活動（京のまなび教室） ・様々な課題を抱える中学生等を対象とした地域住民の協力による学習支援（地域未来塾） ・土曜日等に地域の企業、団体等の協力を得て行う教育活動 ・郷土学習 等 <u>(2) 府実施事業</u> ○地域学校協働活動推進委員会の開催 地域社会で子どもをはぐくむ事業の効果的な推進方策を検討 ○地域学校協働活動推進員養成・スキルアップ講座等の実施 地域学校協働本部とコミュニティ・スクールが一体となって連携・協働の取組を推進する体制づくりの中心的役割を担う、地域学校協働活動推進員の養成講座等を開催</p>				
担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号	075-414-5883 075-414-5889	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	家庭教育支援事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	4, 8 2 3 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		2, 026	—	—	2, 797
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 目 的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、福祉や地域社会等と連携し、家庭教育を支援する。				
	2 内 容 <div>(単位：千円)</div>				
	事 項				事業費
	地域で支える家庭教育支援事業				3, 958
	家庭教育アドバイザーの配置	こども家庭センター等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭に対し、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施			1, 868
	家庭教育支援基盤構築事業	家庭教育に関する情報や保護者向けの学習機会の提供、地域での相談活動、府家庭教育支援協議会の設置、指導者等研修を実施			2, 090
	保護者のための学習活動支援事業	家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の活動を支援			465
	少年非行防止対策事業	インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用などの現代的課題について、PTA等と連携した研修会を実施			400
担当課名	社会教育課 企画振興係 社会教育主事		電話番号	075-414-5883 075-414-5885	

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	21,359 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	21,359
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。 また、府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。				
	2 内 容 茶道・華道・古典などの文化に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 また、文化系部活動の強化・育成を目指す府立高校を指定し、部活動の活性化や伝統文化の次世代への継承を推進する。				
	（単位：千円）				
	事 項	内 容		事業費	
	茶道・華道を通して 伝統文化を体験	○茶道 原則として全府立高校で実施 ○華道 府立高校 30 校程度で実施		7,450	
	古典・京の文化継承 校の指定	○古典（連歌、和歌、邦楽、和装文化等） を学ぶ授業・体験活動 ○地域文化のフィールドワーク ○京野菜を使った新しいレシピの提案		4,940	
	「古典の日」普及啓 発促進事業	○「古典の日」をテーマに、著名な文化人を招いた講演会や生徒の取組発表会を実施		850	
	文化の次世代への 継承	○高校文化部の強化指定による育成 ○強化・育成校の生徒が地域の小中学校の文化祭等に参加		2,471	
	芸術文化活動の推 進・京都府高等学校 文化連盟へ助成	○京都府高等学校総合文化祭の開催 ○各部門の優秀校による発表等		5,648	
担当課名	高校教育課 指導第 2 係		電話番号	075-414-5852	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	丹後郷土資料館整備推進費		新規・ 継続の別	継 続										
予算額	7 6 2, 4 5 4 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源									
		—	762,000	—	454									
事業内容	1 目 的 丹後郷土資料館について、丹後地域の歴史文化の探訪・観光の拠点施設となるハブ・ミュージアムを目指し、リニューアル整備を実施する。													
	2 内 容 (1) 本館改修工事・新館新設工事 (2) 多様な専門家や地元と連携し、機能面や運営面の一層の強化を図る													
（ 目 的 対 象 方法等 ）	3 スケジュール（予定） 令和7年度：本館改修・新館新設工事（～R8） 収蔵庫新設工事 令和8年度：リニューアルオープン													
	（参考）府立丹後郷土資料館の概要 <table><tr><td>開設年月日</td><td>昭和45年10月1日</td></tr><tr><td>所 在 地</td><td>宮津市字国分小字天王山</td></tr><tr><td>敷 地 面 積</td><td>27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）</td></tr><tr><td>建 物 面 積</td><td>1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）</td></tr><tr><td>概 要</td><td>○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠神社が所在</td></tr></table>					開設年月日	昭和45年10月1日	所 在 地	宮津市字国分小字天王山	敷 地 面 積	27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）	建 物 面 積	1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）	概 要
開設年月日	昭和45年10月1日													
所 在 地	宮津市字国分小字天王山													
敷 地 面 積	27,209㎡（史跡丹後国分寺跡、旧永島家住宅を含む。）													
建 物 面 積	1,659㎡（うち展示面積364㎡） 215㎡（旧永島家住宅）													
概 要	○歴史・考古・民俗資料や美術工芸品を調査・研究・保存・展示 ○敷地内にある史跡丹後国分寺跡と特別名勝天橋立を臨む景勝地であり、近隣には成相寺や籠神社が所在													
担当課名	文化財保護課 企画調整係		電話番号	075-414-5896										

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	京の史跡・歴史遺産活用整備事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	12,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3,500	—	—	8,500
<div>事業内容</div> <div> <div>目 的</div> <div>対 象</div> <div>方法等</div> </div>	<p>1 目 的 特別史跡に指定する旨の答申を受けた恭仁宮跡の活用整備事業化に向け、文化財活用整備の基本構想の策定を行うとともに、「グレーターけいはんな広域連携プロジェクト」に掲げる「歴史文化・観光拠点」の実現に向けた文化庁等と連携した地域創生に繋がる文化関連施策としての取組を推進する。</p> <p>2 内 容</p> <p>（１）活用整備発掘調査 恭仁宮跡活用整備にむけた発掘調査及びホンモノの魅力に触れる発掘体験を実施</p> <p>（２）普及啓発事業 恭仁宮の魅力を伝えるバスツアー及び商業施設での体験イベントを実施</p> <p>（３）文化観光拠点化に向けた活用事業 府と木津川市等で組織する実行委員会による特別史跡の活用事業の実施、基本構想の策定及び地元団体等を主体とした自主事業の支援等を実施</p> <div> <p><参考：恭仁宮の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・木津川市加茂町の国道163号線沿いに所在 ・奈良時代の3年間余り（740～744年）、日本の首都として平城京から遷都され、平城宮の中心建物である大極殿などをそのまま移築して建設 ・聖武天皇が、壘田永年私財法（743年）や国分寺建立の詔（741年）を發布された地 </div>				
担当課名	文化財保護課 記念物係		電話番号	075-414-5903	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財保存活用支援事業費		新規・継続の別	継 続																				
予算額	1 5 9 , 0 0 0千円	国 庫	起 債	その他	一般財源																			
		2, 400	143, 000	－	13, 600																			
事業内容 （ 目 的 対 象 方法等 ）	1 目 的 文化財の「保存」と「活用」の両輪により府内文化財を後世に継承するため、府内文化財の修理等に対する助成や文化・観光と連携した文化財の活用を支援する取組等を実施する。																							
	2 内 容 <div>（単位：千円）</div>																							
	<table><tr><td colspan="2">事 項</td><td colspan="2">内 容</td><td>事業費</td></tr><tr><td rowspan="2">文化財活用 支援事業費</td><td>文化財保存活用調査 【②】</td><td colspan="2">指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施</td><td>5, 700</td></tr><tr><td>文化財等を活用した 観光誘客等 【①・②】</td><td colspan="2">・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開</td><td>8, 300</td></tr><tr><td>府指定文化財等保存修理事業費</td><td>府指定文化財等保存修理事業 【②】</td><td colspan="2">「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成</td><td>145, 000</td></tr></table>					事 項		内 容		事業費	文化財活用 支援事業費	文化財保存活用調査 【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施		5, 700	文化財等を活用した 観光誘客等 【①・②】	・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開		8, 300	府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成		145, 000
	事 項		内 容		事業費																			
	文化財活用 支援事業費	文化財保存活用調査 【②】	指定・登録・暫定登録等による保存の促進や活用に向けた検討のため、未指定文化財も含む府内文化財の調査等を実施		5, 700																			
文化財等を活用した 観光誘客等 【①・②】		・旅行会社やメディア等と構築したネットワークを活用し、文化資源等の文化観光に係る情報を発信 ・国宝・重要文化財修理現場の公開		8, 300																				
府指定文化財等保存修理事業費	府指定文化財等保存修理事業 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対して助成		145, 000																				
担当課名	① 観光室 地域観光振興係 ② 文化財保護課 企画調整係		電話番号	075-414-4841 075-414-5896																				

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

文化生活部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別	継 続									
予算額	210,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源								
		—	201,000	—	9,000								
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 目 的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止等の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防犯・防災対策としての整備に対する助成等を実施する。												
	2 内 容												
	(単位：千円)												
	<table><tr><td>事 項</td><td>内 容</td><td>事業費</td></tr><tr><td>府指定文化財等 保存修理事業費 【②】</td><td>「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成</td><td>145,000</td></tr><tr><td>未指定文化財保 存修理事業費 【①】</td><td>未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成</td><td>65,000</td></tr></table>					事 項	内 容	事業費	府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000	未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成
事 項	内 容	事業費											
府指定文化財等 保存修理事業費 【②】	「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や維持管理等（防犯・防災対策を含む）に対する助成	145,000											
未指定文化財保 存修理事業費 【①】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000											
担当課名	①文化政策室 政策推進係 ②文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係	電話番号		075-414-4521 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903									

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	1, 2 3 4, 9 3 7千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		20, 700	—	1, 212, 738	1, 499
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 目 的 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施する。				
	2 内 容 <div>（単位：千円）</div>				
	事 項	内 容		事業費	
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 【詳細：資料－34－1】		1, 168, 838	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助		49, 000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等		7, 499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助		6, 900	
	文化財巡視事業費	文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施		2, 700	
担当課名	文化財保護課 建造物係 美術工芸・民俗・無形文化財係 記念物係		電話番号	075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903	

令和8年度当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・ 継続の別		継 続	
予算額	1, 168, 838千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		—	—	1,168,838	—	
事業内容 目 的 対 象 方法等	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理</u>					
	1 目 的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施する。					
	2 内 容					
	文化財の名称		種別	工事種別	8年度の主な内容	
	ほんりゆうじ 本隆寺（祖師堂 他）		重文	半解体修理 他	造作・塗装工事 他	
	みょうほういん 妙法院（庫裏）		国宝	半解体修理	造作・左官工事 他	
	だいとくじ 大徳寺（方丈及び玄関 他）		国宝	半解体修理 他	廊下檜皮葺き 他	
	みょうしんじ 妙心寺（玄関 他）		重文	屋根・部分修理	玄関檜皮葺き 他	
	へいあんじんぐう 平安神宮（東西歩廊 他）		重文	塗装・部分修理	塗装・耐震補強 他	
	い さ け じゅうたく 伊佐家住宅（主屋）		重文	屋根・部分修理塗	茅・瓦葺き 他	
	ち おんいん 知恩院（勢至堂）		重文	半解体修理	木部組立 他	
	ほ う ど じ 報土寺（本堂）		重文	屋根・部分修理	木部組立 他	
	ひやくまんべん ち おん じ 百萬遍知恩寺（御廟 他）		重文	屋根・部分修理	建具工事 他	
	やさかじんじや 八坂神社（絵馬堂）		重文	屋根・部分修理	瓦葺き・耐震補強 他	
	だいとくじ 大徳寺（侍真寮）		重文	移築	基礎・木部組立 他	
	こんかいこうみょうじ 金戒光明寺（三重塔）		重文	半解体修理	仮設・解体工事 他	
	こばやしけじゅうたく 小林家住宅		重文	屋根・部分修理	木工事・耐震補強 他	
	わたなべけじゅうたく 渡邊家住宅		重文	屋根・部分修理	茅葺き 他	
ふくおう じじんじや 福王子神社（本殿及び拝殿）		重文	屋根・部分修理	こけら葺き 他		
		計 15 件				
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898		

令和 8 年度当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

教 育 委 員 会

事業名	災害時文化財保護体制強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1, 0 0 0 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	1, 000
事業内容	<p>1 目 的 大規模災害発生時において、文化財の被災状況を速やかに把握し、文化財の保護活動や早期復旧につながる体制を構築する。</p> <p>2 内 容 京都市と連携し、府域で活動可能なヘリテージマネージャーの育成・登録を行う。</p> <p><ヘリテージマネージャーの役割></p> <p>■災害発生時の役割</p> <p>文化財ドクターとしての活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 被害状況の把握 自治体からの救援要請を受けて、破損状況の悉皆調査・個別詳細調査等を実施 復旧に向けた技術支援 被災した文化財の復旧に向けての調査・復旧費用の概算額の算出等を実施 <p>■平時の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域に眠る歴史文化遺産の発掘 国登録文化財制度の推進 歴史建造物所有者への助言等 文化財を地域の財産に位置付ける環境づくり <div> <p><参考：ヘリテージマネージャーの定義></p> <p>阪神淡路大震災を契機に、平成 1 3 年度に兵庫県教育委員会と兵庫県建築士会が連携して「兵庫県ヘリテージマネージャー養成講習会」を開講</p> <p>⇒「地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用して、地域づくりに活かす能力を持った人材」と定義</p> </div>				
担当課名	文化財保護課 建造物係		電話番号	075-414-5898	